

WORKSHOP DOCUMENT vol. 01

2026.07.20

第1回 鹿児島県スポーツ・コンベンションセンター ワークショップ

敷地とその周辺を歩いて、
建物の使いかたを一緒に考えよう

鹿児島県では、新たな総合体育館である「スポーツ・コンベンションセンター」の整備に取り組んでおります。その一環として、ワークショップを開催しております。

記念すべき第1回目のワークショップには32名の県民のみなさまが参加してくださいました。6グループに分かれ、整備予定地とその周辺を実際に歩き、建物ができたらどんなことがしたいのかみんなで想像しながら探索を行いました。その後、グループワークにてみんなで意見交換してもらいました。



STEP 1 敷地・敷地周辺探索

中心市街地から整備予定地（ドルフィンポート跡地）に向かって実際に歩きながら、「建物ができたらこんな風に見えるのか」と想像を膨らませてもらいました。整備予定地では、VRゴーグルを装着し、スポーツ・コンベンションセンターの内部を仮想体験してもらいました。参加者のみなさまからは「VRで見ることによってイメージがとて膨らんだ」「実際に遊んでいるように想像できて楽しかった」など、VRゴーグルでの仮想体験が参考になったなどの意見が出されました。



パネルをつかった敷地の説明



建物がこんな風に
建つんですね！

イメージがふくらみますね！



VRゴーグルで仮想体験！



STEP 2 グループワーク

敷地探索を通して得た気づきやアイデアを建物の図面に「どこで」「どんなことをしたいか」を書き込んでもらいました。グループで意見を出し合った後、アイデアを発表してもらいました。



たくさんの
アイデアが出ました！

▼話し合いで出た意見（抜粋）

マイアミ通りからの
抜けを大事にしたい

施設内に調理機能があると
内外で飲食イベントができる

いいですね！

搬入口、楽屋の場所などの
動線をしっかり考えてほしい

普段から使われる
施設になってほしい

広いアリーナで
パブリックビューイング
をしたい

バスサージュ広場で
フットサルをしたい

親子で遊べる
スペースがほしい

ウォーターフロント
パークから多目的広場へ
一体的に緑が続くと良い



グループでの話し合いの様子



アンケート結果（回答29件）

Q ワークショップは
楽しかったですか？

大変満足した 16
満足した 11
満足しなかった 0
どちらでもない 2

Q 次回も
参加したいですか？

ぜひ参加したい 14
できれば参加したい 12
参加したくない 0
どちらでもない 3

今回のワークショップについて、9割を超える方が「大変満足した」「満足した」とご回答いただき、次回以降のワークショップも約9割の方が「参加したい」とご回答いただきました。

敷地を歩いてのご感想や、
設計について以外のご意見
もいただきました。

特設ホームページを作って、
発信をしてほしい

スポーツ・コンベンションセンターは
別の場所でもいいのでは？

実際に現場に行き、想像できた

VRで見たガラス張りのメインアリーナが
とても印象的であり、桜島の眺望が鹿児島
らしくて良いと思った

今後の社会実験が
気になる

！参加者のみなさまからのメッセージ！



最後に、参加者のみなさまに任意で
「スポーツ・コンベンションセンターが
どんな施設になることを期待しますか？」
というメッセージをいただきました。